

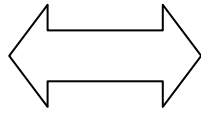
懇話会の今後の進め方(案)《9月迄》

***局独自の水質目標の絞込みの考え方**

1. 水質基準（50項目）等の項目から、におい・味など「おいしい水」に関わる項目を抽出する。
2. 水源水質の由来により、水処理で制御できない項目は対象外とする等を整理する。
3. 国などの「おいしい水研究会」の項目・数値と比較
4. 他事業者のおいしい水への取組み項目を参考とする。
5. おいしい水に関わる「におい」「味」「外観」「安全性」などの観点から数項目を検討

国・他事業者の取組み

- ・国の研究会 <おいしい水研究会>
水質目標：7項目
- ・水道事業者
 - 1 東京都水道局 <安全でおいしい水プロジェクト推進計画>
水質目標：7項目
 - 2 横浜市水道局 <安全でおいしい水推進事業>
水質目標：7項目



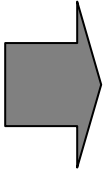
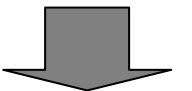
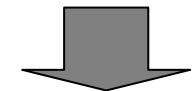
お客様の意向調査

<おいしい水の要素>

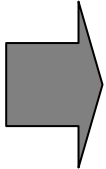
<p>(1)意識調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ①インターネットモニター（400名：6月） ②局ホームページ（県水利用者：7月） ③施設見学会の意見（180名：6月） 親子見学会の意見（100名：8月） 	<p>(2)意向調査の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①水道水を不満に思う理由 ②おいしくないと感じる理由 ③安全性への不安要素
--	---

利き水の結果

- ① 水道局職員による利き水（約100名：残留塩素、かび臭など濃度の違い）
- ② 浄水場見学会による利き水（約100名：残留塩素の濃度の違い）



**懇話会での審議
(水質目標)**



水質目標設定

